

法人（事業所）理念	～可能性は無限大！小さな『できた！』を豊かな未来へ繋ぐ場所～						
支援方針	<p>○私たちが目指す未来 すべての子どもたちが持つ可能性を感じ、光り輝く未来への歩みを支えます。その一步一步をご家族と分かち合い、喜びと笑顔に満ちた豊かな日々を共に創造します。</p> <p>○私たちの果たすべき役割 ひとりひとりを深く理解し、それぞれの「できた！」を大切に育む個別最適化された支援を提供します。遊びや体験を通じて社会性や自己肯定感を育み、未来を生き抜くための力を支えます。保護者の皆様が安心して子育てに取り組めるよう、専門的な知識と温かい心で伴走し、ご家族全体を支える支援とサポートを追求し続けます。</p> <p>○私たちが大切にする行動指針 ・「可能性を感じる心」：子どもたちの無限の可能性を感じ、それぞれの持つ「輝く原石」を見つけ、自ら未来を切り拓く力を育みます。 ・「共感と共創」：子どもたちやご家族の心に寄り添い、共に喜び、共に悩み、共に成長する関係の構築をめざします。ご家族が安心して頼れる存在として、課題解決と成長のプロセスと共に創造します。 ・「つながり」：子どもたちが地域社会の中で安心して学び、活動できる環境を創造するため、学校、医療機関、関係機関、地域の皆様との密接な連携を図ります。地域全体で子どもたちを見守り、支えるネットワークを育みます。 ・「専門性の追求と探求」：常に知識と技術の更新をし、質の高い専門性を追求し続けます。子どもたちの発達段階やニーズに合った最適な支援を提供するため、探求心を持って支援の質の向上に努めます。 </p>						
営業時間	月～金	9時	15分から	18時	15分まで	送迎実施の有無	
	土	9時	0分から	13時	0分まで		
支援内容							
健康・生活	・健康管理能力の向上と生活習慣の確立 ・基本的生活スキルの習得 ・意思決定スキルの育成 ・安全意識の向上と危険回避能力の育成		・健康管理：自分の心や身体を意識し、変化に気づき、伝える力を育みます。 ・基本的生活スキル：段階、持ち物の管理、整理整頓、掃除など生活に必要なスキルを身につけます。 ・金銭管理：買い物の方法やお金の計算、お金の使い方などを段階的に学びます。 ・意思決定：自分の考えや気持ちを整理して適切な選択ができる力を伸ばし、自己決定への自信と責任感を育みます。 ・安全意識：危険な場面を理解し、安全な過ごし方を身につけます。また、災害時や緊急時に安全に対応できるよう、対応方法を知る活動を定期的に行います。				
運動・感覚	・姿勢保持や書字に必要な能力の向上 ・感覚統合の促進 ・身体イメージの確立		・粗大運動活動：バランス遊びなど全身を使った活動を行い、身体のバランス感覚を養います。 ・微細運動活動：工作などの活動を通して、手先を細かく動かす力を伸ばします。 ・感覚統合遊び：トランポリン、バランスボールなどによる身体を使った遊びや、触覚、視覚、聴覚を使った遊びを通して、様々な感覚を育みます。 ・理学療法士の視点を借りながら、多角的な視点で活動を構成します。				
認知・行動	・学習基礎能力（読み・書き・計算等学習基盤となるスキル）の習得支援 ・意欲と自信の向上 ・自己理解と個別に応じた学習スタイルの確立 ・問題解決能力の育成		・概念を学ぶ活動：色、形、大小、数量、時間などの基本概念を学び、物事を理解する力を育みます。 ・記憶・注意力：様々な活動を通して、記憶する力や集中して取り組む力を育みます。 ・言語理解：言葉の意味を知り、使い方を広げ、文章を理解する力や表現する力を育みます。 ・学習スキル：正しい姿勢の維持、指示の理解、最後まで課題に取り組む力を育みます。 ・個別学習支援：それぞれの特性や興味に合わせ、楽しく学べる教材や方法を選んで学習支援を行います。 ・作業療法士の視点を借りながら、多角的な視点で活動を構成します。				
言語コミュニケーション	・適切な言語表現力の向上 ・場面に応じたコミュニケーション能力の習得 ・非言語コミュニケーションの理解と活用 ・情報伝達・受信スキルの向上		・社会的コミュニケーション：挨拶、お願いしたいとき、嫌なとき、困ったとき、何かを伝えたいときなどの適切な表現方法を学び、自分で伝える力を育みます。 ・コミュニケーション手段：声、絵カード、ジェスチャー、タブレットなど、それぞれに合った表現の手段を身につけます。 ・非言語コミュニケーション：表情やジェスチャーなどの理解と活用を通して、豊かなコミュニケーション力を育みます。 ・読み書き：読み書きを通して自分の気持ちや考え方を表現する力を育みます。 ・聞く力：最後まで集中して聞く力、指示や話の内容を理解する力を段階的に身につけます。 ・情報活用スキル：インターネットの検索方法や情報の整理など、情報の収集と活用の仕方を学びます。 ・言語聴覚士の視点を借りながら、多角的な視点で活動を構成します。				
人間関係・社会性	・対人関係スキルの獲得 ・社会性・協調性の向上 ・自己理解と他者理解の促進 ・ストレス発散と心身のリフレッシュ ・ルールやマナーの理解と実践 ・余暇の提供		・集団活動：様々な活動を通して、チームワーク、協力、役割分担などを学び、社会性や協調性を育みます。 ・ソーシャルスキル：挨拶や会話、周囲との協力、困ったときの解決方法など、遊びや活動を通して状況に応じた適切な関わり方を学び、協調性や社会性を育みます。 ・感情理解・調整：いろいろな気持ちを体験し、感情を適切に表現する方法やコントロールする力を段階的に身につけます。 ・自己・他者理解：自分への理解を深め、自分らしさを大切にする心を育みます。また、他者の違いを理解し、共感して認め合う心を養います。 ・リラクゼーション：それぞれに合ったストレス発散方法やリフレッシュの方法を一緒に探し、日常生活で使えるよう練習します。 ・ルール・マナー理解：社会のルールやマナーを理解し、日常生活や公共の場で実践できるよう支援します。 ・社会参加体験：ボランティアなどの社会参加を通じて人の役に立つ体験をし、協調性や責任感、やり遂げる力を育みます。 ・心理士の視点を借りながら、多角的な視点で活動を構成します。				
家族支援	保護者の方が安心して子どもの成長の喜びや子育ての悩みを共有できるよう、ご家族の日々の頑張りを受け止め、成功体験を大切にしながら、共感的な姿勢で支援いたします。また、職員と保護者だけでなく、保護者同士が支えあえるつながりづくりの場も提供します。 <ul style="list-style-type: none"> ・3か月に1回、子どもたちが企画した活動の参加・見学ができる「まるまる⑩Wiーク」の開催 ・定期的な面談と情報共有 ・家庭での取り組みなどの提案 ・職員及び児医師や心理士との連携によるサポートの提供 ・茶話会・お悩み相談会・勉強会（医師・専門士による講話等）などの実施 				移行支援	それぞれの発達段階や移行段階に応じて徐々に新しい環境に慣れていくよう段階的なアプローチを行います。他職種や他機関と連携しながらチーム一体となった支援体制を整えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化への適応準備 ・必要なスキルの習得と定着 ・移行先との連携を通じた、情報共有と継続的なサポート体制の構築 ・保護者への情報提供や不安軽減のためのサポート 	
地域支援・地域連携	地域の関係機関との密な連携により、本人とご家族を中心とした支援ネットワークを構築し、地域全体で子どもたちの成長を見守り支える体制づくりに努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園、学校などの連携 ・医療機関、相談支援事業所との協働 ・地域イベントへの参加 ・関係機関との定期的な情報交換 				職員の質の向上	職員一人ひとりが専門性を高めるため、研修参加や事例検討会を通じて最新の知識と支援技術の習得に努め、常に質の高い支援を提供できるよう継続的なスキルアップに取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・研修機会の確保と積極的な参加 ・定期的な事例検討会による実践力向上 ・多職種との連携による知識や技術の向上 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・「まるまる⑩Wiーク」 ・季節の行事（夏祭り、クリスマス会など） ・外出活動 						